

11 がんのリハビリテーション研修会 一般社団法人日本作業療法士協会

対象職業 作業療法士

出典 一般社団法人日本作業療法士協会

<http://www.jaot.or.jp/2018ganreha>

実施主体	一般社団法人日本作業療法士協会
対象者	医師、看護師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士
対象者の要件	<p>6名以内のチームで申し込み</p> <p>1チームは、医師1名、看護師1名と作業療法士、理学療法士、言語聴覚士2名以上を必ず含む4名以上6名以内であること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すでに受講経験のある者の参加も可とする。</li> <li>・この他の関連職種も、上記の職種が参加したうえでの参加は1チーム6名以内となる数であれば可能とする。</li> <li>・同一受講者が、2日間の日程全てを受講することで修了証を授与します。</li> <li>・参加する作業療法士は、協会員であり、2018年度年会費を支払い済であること。</li> </ul>
講師の職業や経験等	<p>亀田総合病院 医師 宮越浩一</p> <p>大阪国際がんセンター 作業療法士 島崎寛将</p> <p>国立がん研究センター東病院 作業療法士 藤井美希</p> <p>大阪国際がんセンター 理学療法士 島雅晴</p> <p>大阪医科大学附属病院 理学療法士 西口只之</p> <p>大阪国際がんセンター 作業療法士 太千尋</p> <p>ベルランド総合病院 看護師 江藤美和子</p> <p>国立がん研究センター中央病院 作業療法士 櫻井卓郎</p> <p>大阪国際がんセンター 言語聴覚士 橋田直</p> <p>近畿中央胸部疾患センター 医師 所昭宏</p> <p>大阪国際がんセンター 理学療法士 鈴木昌幸</p> <p>亀田総合病院 作業療法士 近藤絵美</p>
学習目標	<p>平成24年度から推進されている「がん対策推進基本計画」を、作業療法士協会として、より一層にリハビリテーションの視点から取り組むために、本研修会を企画運営する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. がんのリハビリテーションについて、その課題と解決、方向性を考える。</li> <li>2. がんのリハビリテーションについて、専門職種の役割を認識する。</li> </ol>

	<p>3. がんのリハビリテーションにおける 多職種の役割を理解し、協働・連携を図る。</p> <p>4. 多施設との情報共有を図り、今後のがんのリハビリテーションの推進を図る。</p>
教育内容	<p>&lt;1日目&gt;</p> <p>9:00~9:50 がんリハビリテーションの概要 亀田総合病院 医師 宮越 浩一</p> <p>11:40~11:50 休憩</p> <p>11:50~12:35 周術期リハビリテーションー乳がん、頭頸部がんー 国立がん研究センター東病院 作業療法士 藤井 美希</p> <p>12:35~13:20 周術期リハビリテーションー開胸・開腹術、脳腫瘍ー 大阪国際がんセンター 理学療法士 島 雅晴</p> <p>13:20~14:10 昼食・休憩</p> <p>14:10~14:50 化学療法・放射線療法の合併症とリスク管理 亀田総合病院 医師 宮越 浩一</p> <p>14:50~15:20 造血器腫瘍・造血幹細胞移植に対するリハビリテーション 大阪医科大学附属病院 理学療法士 西口 只之</p> <p>15:20~15:30 休憩</p> <p>15:30~16:10 転移性骨腫瘍に対するリハビリテーション 亀田総合病院 医師 宮越 浩一</p> <p>16:10~16:40 ADL・IADL 障害に対するリハビリテーション 大阪国際がんセンター 作業療法士 太 千尋</p> <p>16:40~16:50 休憩</p> <p>16:50~17:30 リハビリテーションにおける看護師の役割(症例紹介を含む) ベルランド総合病院 看護師 江藤 美和子</p> <p>17:30~18:50 模擬カンファレンス:事例に基づいて(リハビリテーション計画の作成) 国立がん研究センター中央病院 作業療法士 櫻井 卓郎</p> <p>&lt;2日目&gt;</p> <p>8:50~9:45 がん患者の摂食嚥下障害、コミュニケーション障害 大阪国際がんセンター 言語聴覚士 橋田 直</p> <p>9:45~10:00 口腔ケア 大阪国際がんセンター 言語聴覚士 橋田 直</p> <p>10:00~10:10 休憩</p> <p>10:10~11:10 がん患者の心理的問題 近畿中央胸部疾患センター 医師 所 昭宏</p> <p>11:10~11:40 がん悪液質に対するリハビリテーション 大阪国際がんセンター 理</p>

	<p>学療法士 鈴木 昌幸</p> <p>11：40～12：30 昼食・休憩</p> <p>12：30～13：30 進行したがん患者に対するリハビリテーション 亀田総合病院 作業療法士 近藤 絵美</p> <p>13：30～13：40 移動、休憩</p> <p>13：40～15：20 がんリハビリテーションの問題点の解決 グループワーク 担当ファシリテーター</p>
教育方法	講演・グループワーク・模擬カンファレンス
使用教材	不明
e ラーニングの使用有無	不明
受講者のサポート方法	<p>一般社団法人日本作業療法士協会 事務局</p> <p>がんのリハビリテーション研修会係 担当：山根</p> <p>TEL:03-5826-7871 FAX:03-5826-7872</p> <p>e-mail: ot_cancer@jaot.or.jp</p>
備考	<p>実施日時 2019年1月12日～13日</p> <p>募集人数 40 チーム (最大受講者数 240 名程度)</p> <p>受講費用 1 チーム ¥120,000- ※参加チームの人数に関わらず</p> <p>応募多数の場合は当協会の選考基準に則り、受講を決定。受講の可否の結果については、10月9日(火)～12日(金)の間に代表者の連絡先メールに返信。</p>